

夏キャンプ三日目は奥武蔵あじさい館のお風呂でくつろぎました(8月8日)



**SSKS**

The Heartful Place  
ほっと  
Hot Space Hachioji

「ほっとスペース八王子」ニュース

**ほっと**

2006年9月15日発行

第113号

定価 100円

発 郵 E ホー F 電 編  
行 便 ー ペー 電 集  
振 振 M ー へー A 集  
替 行 a r i ー ー X 話 人  
所 替 ー ー ー 話 人

八王子市八幡町一三二ふくしまやビル二階  
「ほっとスペース八王子」(代表 堀部 正)

〇四二一六二八二三一九  
〇四二一六二〇一七八六  
http://homepage2.nifty.com/hotSPACE/  
CXB01672@nifty.ne.jp  
〇〇一八〇七二四六「ほっとスペース八王子」  
世田谷区舘六二二六二二一 障害者団体定期刊行物協会

目次

現状と課題：「障害者自立支援法」体制下の取り組み 2  
 特集：夏キャンプ 2  
     あまり手伝わずに申し訳なかった夏キャンプ 3  
     緊張した夏キャンプ / 二年ぶりの夏キャンプ 4  
     自然探索 5  
     火起こしのやり方が少し分った / また来年も行きたいな 6  
     間違っって薬を飲みすぎちゃった / 車で行かないから行きたくなかったけど 7  
     ベッドから落ちたりしたけど、楽しかった 8  
 腹に響く迫力はすごい 8  
 特集：9・30 これでもいいのか「障害者自立支援法」八王子集会 9  
     9・30 労政会館に集合しよう / 【投稿】自立支援法について怒りと矛盾点 9  
     テレビに出演しての思い 10  
     八王子(黒須市長)に訴えよう 11  
     「障害者自立支援法」撤廃まで頑張る! 12  
 ソフトバレーボール多摩交流祭に向けて 12  
     多摩交流祭の抱負 12  
     多摩大会の意気込み / 日頃の成果を出したい / 練習の成果を出して、頑張っって / 今回は選手として出れるかな 13  
 今回の香華販売は売り上げがすごかったね 13  
     いっぱい売れた香華販売 13  
     予想以上に売れた香華販売 / 接客も出来るようになった 14  
 今回も楽しいお誕生会 14  
     お姉さんみたいな和音さん 14  
     みんなのお祝いの言葉に感謝! / お誕生会に参加する人は最後まで居てね / 和音さんの詩の朗読は良かった 15  
 今年もやりました「ほっとスペース八王子」のボウリング大会 16  
     淡々と投げて女性人の中で優勝 / いつもの持前のフォームで今回も優勝は無理だった / スペアが取れて、まあまあ成績 16  
     数年ぶりのボウリング / ストライクも出たよ / 化粧はイケても勝てなかった 17  
     上手くないけど、夢中で投げていた 18  
 7・5 「障害者自立支援法」施行に伴う緊急集会 18  
     大雨の中日比谷野外音楽堂に 18  
     「障害者自立支援法」撤廃に向けて 19  
 リボーンの仕事とオレンジジュース / 自己紹介 19  
 靖国参拝許すな! 改憲阻止! ~8・15 集会に参加して~ 19  
 書 評：「夫婦善哉」織田作之助(新潮文庫) 21  
 9月5日の生活保護申請について 22  
 編集後記 24



これから八王子市役所前に行くことも多くなるかもしれないね(2006年3月)

「障害者自立支援法」が施行されて五ヶ月が経ちました。

四月施行以来、全国各地で「障害者自立支援法」のひどさ、問題が取り上げられ、現実に利用回数を減らすとか、退所するとかなどの作業所、通所施設離れが進み始めていて、各自自治体ではそれぞれ軽減措置を講じています。長野・上田市、北海道旭川市などのように作業所に通うのを無料にする自治体も出てきています。

しかし、これらはいずれも時限的な経過措置なのでいずれは三年など後には結局は一割自己負担になる危険性もはらんでいます。

このように「障害者自立支援法」は「障害者」「精神病患者」の自立とは無関係な法制度です。敗戦後の「障害者」「精神病患者」福祉制度を根本からひっくり返すという暴力的なやり方で「障害者」や「精神病患者」、そして

家族に襲いかかっています。この動きに対して、「障害者」「精神病患者」「家族、施設職員も含めて今後どうなっていくのか全く見えない状態です。このまま小泉・安倍政権による「改革」政治を放っておくと、憲法二五条(生存権)は跡形もなく

なくなるでしょう。「自己責任で生存しろ」とも言いだけですから。

「ほっとスペース八王子」では毎日の会員の生活を何とか防衛するだけで大変ですが、その中でも先日、親元から離れて自立しようとしていた会員が生活保護の申請(二頁後述)をしようとした時にも、八王子市(黒須市長)は受理さえしないで、門前払いをしてきました。直ぐに抗議して受理は認めさせたのですが、とんでもない世の中になったものです。

「障害者自立支援法」体制下での「精神病患者」解放、「精神病患者」自立の取り組みはこのように日常生活の「コマビと」コマをしっかりと防衛していくこ

## 現状と課題…「障害者自立支援法」体制下の取り組みのあり方

とから進めないといけないことも思い知らされました。一人ひとりの「精神病患者」が自分の足で立つことは今の時代では今まで以上にひとり単独では困難が立ちはだかっています。今回のようにひとりではなく、運動の力で、集団の力で協力し合っていないと独り立ちするにも飛んでもない無理な要素や壁が立ちはだかっているのですから。

「障害者自立支援法」体制下での「ほっとスペース八王子」のあり方をもっともっと真剣に考えて、そして行動も今までのように(自治体の職員も理解がある)いかに肝に銘じる必要があると思います。北九州市門司区で生活保護課によって

餓死させられた「障害者」は対岸の火ではないのです。

さらに、就労問題です。そもそも職場で発病した労働者は何が原因で発病したのか。通勤拒否症状になった労働者が再びもとの職場に戻るのか。就労移行支援とは言わば、戦場で心の病にかかった兵士たちを再び戦場に送り返すための支援です。

発病の原因である戦争そのものをなくすのではなく、戦争はそのまま続行しておいて、心の病になったものが悪いみたいな考え方が「障害者自立支援法」です。

現実の職場のあり方については今の世の中のあり方を根底から変えなければならぬのに、「障害者自立支援法」は発病したものが悪い、(元の)職場に戻せないのが悪いという考え方ではないだろうか。

敗戦直後から労働運動を背景に地を這うようにつけて築き上げてきた「障害者」福祉、「精神病患者」福祉を元に戻すには、やはり社会全体を動かしている労働者の力に頼るしかないのだということを改めて知る思いです。

労働組合がもっときちんと運動を創り上げて職場での労働安全衛生活動に取り組んで欲しいし、反戦平和運動、改憲反対、「障害者」「精神病患者」解放の、自立の先頭に立って欲しいのです。

それを基礎にして、僕らも共に頑張っていきたいし、闘っていけるのです。(文責:堀部)



# 特集：夏キャンプ

あまり手伝わずに申し訳なかった夏キャンプ 本郷 哲也

八月八、九日「ほっとスペース王子」の夏レクのキャンプがありました。場所は去年と同じ所で、埼玉県の青少年野外活動センターです。ぼくは去年に続き二回目、まだ「ほっとスペース王子」に入りたてで、皆の顔を見ているだけで楽しい頃でした。

去年は、車2台で行ったのですが、今年は参加者が多くてレンタカーを2台借りることが出来ない、八高線と西武秩父線とタクシーと送迎バスを使って行くことになりました。キャンプに関しては、一人前らしいことはなにもできず半人前よりも役に立たない存



JR車内でもくつろいだ気分(8月7日JR八高線内)

在だっ  
たけれ  
ど、一  
度経験  
して  
るだけ  
に、つ  
ぎは何  
でどう  
なるか  
わかっ



バーベキューを食べた後の楽しいひと時

ていた、落ち着いて偉そうにしています。

今年のキャンプは、夕食が満足いく物でしたし、レクリエーション(キャンプファイヤーの時間)もとても楽しかったです。キャンプ場までの往きは八

高線で、拝島から先に行くのは、はじめてでした。西武秩父線の正丸トンネルもはじめてで怖かったです。そして芦ヶ久保からタクシーを借り切って1台に五人のったのもよかった。ぼくは運転手の隣に乗り、ぼくの左は井田さんが助かりましたけど。タクシーで野外活動センターの入り口まで行く途中、バスと四台もすれ違いました。セントラルロッジでもたくさん他の利用者と会いました。子供はかわいくていいなと、思いました。

チェックインの手続きをすませて、ログハウスに行きベッドのわりふりをして、シートと枕カバーをセットし一服していると、国分寺エクスプレスリンスのおちよさんとゆきさんが車で到着しました。バーベキューでは何も手伝わないうで食べるだけだったけど、バーベキューの火おこし、野菜や肉をききむのも、食事のあとかたづけ、鉄板洗いも何もしないでレクにも参加できて本当に申し訳なかったで

す。

食後は、キャンプファイヤーに着火して、皆であつめた音楽を入れたCDを聴いて、それから、おちよさんとゆきさんの唄とギターのライブを見ました。キャンプファイヤーの火

は、あつという間に下火になって消えそうな残り火になりましたけど、皆はもりあがって、大変なさわざでした。植松さんの短歌教室も街灯の明かりの下でのいい話でしたし、浜さんは、キャンプファイヤーからログハウスまで紙コップをとり往復してくれ、関根さんは皆がキャンプファイヤー場につくまで一人で待機していてくれました。みんなのおかげで成功したのだと思います。ログハウスに戻ってからは、ゲームもしないで早目に寝ました。今年は麻雀はやらなかったようです。

翌日、セントラルロッジでリニューアルした朝食を食べて、ポランティアの学生たちのごちそうさまでいただきますを聴き、ログハウスのチェックを受けて帰路につきました。それから去年と同じように、あじさい館で風呂に入り、土産を買い、食事をして、西武秩父線で東飯能まで行き、東飯能で八高線を三十分待つ、拝島まで帰りました。来年もキャンプに行きたいと思います。そのためには、皆さんともう少し友達になれたらと思っています。



花火もまあまあだったな

# 特集：夏キャンプ

## 緊張した夏キャンプ

八月七〜八日にほっとスペース八王子で夏キャンプに行ってきた。場所は埼玉県にある青少年野外総合活動センターです。

この日は朝十一時にJR八王子駅改札に集合し、八高線で東飯能に向かいました。そこから西武池袋線で芦ヶ久保で下車し、そこからタクシーで埼玉県青少年総合野外活動センターに向かいました。現地についてコテージに入り荷物の整理をしたり、散策をしたりしました。夕方夕食のバーベキューの準備をしました。バーベキューと焼きそばはとも美味しくお腹



みんなで食事の用意をしましたよ (8月7日)

クーちゃん



バーベキュー食べ終わって一人一人記念撮影

来て、大変でした。でもとても楽しいレクリエーションでした。その後キャンプファイアが終わり、

## 二年振りの夏キャンプ

一杯のなりました。

その後レクリエーションでキャンプファイアーや国分寺エクスペリエンスさんのライブ、植松さんの短歌教室、花火大会で終わりました。しかし安兵衛さんが打ち上げた花火が僕の甚平に飛んできて、大変でした。でもとても楽しいレクリエーションでした。その後キャンプファイアが終わり、



大好きなクーちゃんと一緒にバーベキュー

がいました。最初はまた、二人だと思ったら小林雅子さんが、ハンバーガーショップにいと聞いて

八月七〜八日埼玉県秩父市の青少年野外活動センターへ泊二日の夏キャンプに行ってきた。集合は、八王子駅でした。

寝る人と遊ぶ人で別れました。遊ぶ人はモノポリで遊んだり、オセロで遊んだりしていました。

二日目は朝食堂で朝食をすませ、タクシーで芦ヶ久保駅に向かいました。そこから、電車で吾野駅

に行き、そこから、送迎バスであじさい館にむかいました。あじさい館ではお風呂に入浴したり、レストランで食事をしました。そのご送迎バスで吾野駅に行き吾野駅から西武池袋線に乗り、東飯能まで行き、そこから八高線に乗り換え八王子駅に向かいました。八王子駅に着いて徒歩で「ほっとスペース八王子」に戻って後片付けをして反省会をして帰りました。来年も夏キャンプに参加したいと思います。

久嶋 茉莉



あじさい館でオチョコさんと楽しい語らい

行って見たらジュースを飲んでいる小林雅子さんがいました。話を聞くと、朝八時頃来たと言うのでビックリしました。私は、まだ家で寝ていた時に八王子駅で待っていたなんて感心してしまいました。その後、時間になり八高線で東飯能で西武池袋線に乗って芦ヶ久保駅に着きました。そこで、駅前のお店でお昼を食べて、タクシーとほっと車の方でわかれしました。私は、ほっと車で行きました。車の中でお喋りしながら楽しんでいました。二十分〜三十分後、野外活動センターに着き、セントラルロッジで受付が終わるのを待ってから私達の泊まる場所へ



# 特集：夏キャンプ



一年ぶりの花火だね、きれいだね

甚平も 焦げな かった から良 かった かった フン キヤ ンプ

行きました。部屋に着いて荷物を置いて休憩しました。少したったら国分寺エクスペリエンスさんたちも来ました。  
その後、バーベキューの準備を皆でして食事を始めました。焼きそばも出てすごく美味しかった。食事も終わりレク係とキャンプファイヤー係は先にキャンプファイヤーの場所に行って準備をしました。キャンプファイヤーが始まり、一番目は国分寺エクスペリエンスの楽しいライブ。  
二番目は勉強になった短歌教室。三番目は危なかった花火大会。いろいろ有りました。ライブは皆で歌える曲を歌ってくれました。踊ったり騒いだりしました。花火大会では、クーちゃんに着ている甚平に火花が飛んでしまいました。でも、火傷もしなかったし

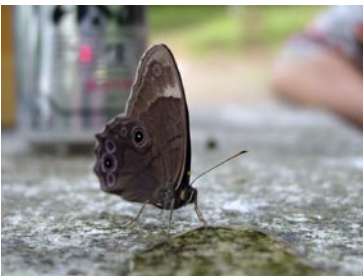
ていた時、見たことがあった植物があり、その都度ブータローに教えてもらったのに、すっかりきっぱり忘れてしまったけど、一つだけ覚えてるのが「ちぢみさき」と、いうもの。葉っぱがなみなみになっ



秩父の山で見るクロアゲハはちょっと違うかな

キャンプ場について 宿泊場所に荷物を置く、一休みしてから近くを散策に行った。散策に参加したのでは全部で4人。昆虫や植物を色々教えてくれたのはブータローでした。今まで、山歩きをし

## 自然探索



バーベキューの楽しみに浮かれて、チョウチョもビールを飲む

ていて、まるで、葉っぱにウエーブをかけたような、可愛い草でした。それから、小さいカエルも見つけた。道の端から端までびよんびよん跳ねながら、横断していったのが可愛かった。色は茶色で道路の色とさほど変わらず、保護色なんだなあ、と実感。顔がほころんでしまった。黒アゲハも飛んでいて、うちの近所でも、黒アゲハはよく見かけるけど、

イヤーも終わり、部屋に戻ってシャワーを浴びてそれから夜遊び部屋に行きました。夜遊び部屋ではモノポリーとオセロをやりました。私は、モノポリーの方で遊びました。メンバーはニシさんY O Uさんクーちゃんと私で遊びました。結果は私が、ホテルを独占して勝ってしまいました。夜中一時部屋に戻って寝ました。  
次の日は、朝七時、セントラルロッジでみんなで朝食を食べました。朝食は、二年前と違ってバイキン



二年前の朝食と比べて美味しかった

ングけいしきでシユースも無料で飲めました。後、面白かったのは、活動センターの職員が面白い、いただきますを言っていました。5432いただきますと職員の人達が言っていたのを。私たちは、1234ごちそうさまとつられて言いました。その後、部屋に戻り皆で掃除して、次の場所、あじさい館に行きました。お風呂に入り食事してお土産を買って送迎バスで、吾野から電車に乗り、その後、ほっとスペース八王子で反省会をして解散しました。



バイキング形式の朝食

蛇夢

# 特集：夏キャンプ

こういう時に見る黒アゲハは、何だかいつもと、違って見えた。

## 火起こしのやり方が少し分った

ニシ

違う空気でも流れているのかしら…。



火起こしも難しいんだね

の下の新聞紙を、薪や炭の間に敷き、新聞紙を火をつけて

八月七日、八日に「ほっとスペー  
ス八王子」のメンバーで埼玉へ夏  
キャンプをしに行きました。八高  
線とタクシー、ほっと車を利用し  
て、途中、駅の土産物屋の食堂で  
昼食休憩をとったりしながら目的  
地のキャンプ場へ向かいました。

キャンプ場のロッジへ到着した  
ら、まず自分のベッドを確保し少  
休みました。自分は部屋長としく  
りエーション係りなのでシートと  
鉄板を借りに行き、その後、隣の  
ロッジの人と話をしたりして一段  
落してからバーベキューの準備を  
始めました。火を起こすのが難し  
かったですが見ていたら、薪や炭



煙の中の楽しい雰囲気撮影

人達が歌ったり踊ったりして盛り上げていました。  
煙の中で写真を撮っている最中、とある集団にとつ  
かれました。

バーベキューが終わり、別の場所へ移ってキャン  
プファイアーを始めました。キャンプファイアーで

て団扇で強めに扇いで  
全体に火をつけるとい  
うのが分かりました。  
鉄板に油をひいて食材  
を乗せ、大量に焼いて  
焼けたらとんとん食  
べました。おいしかっ  
たです。バーベキュー  
の中盤では音楽がかか  
り、お酒を飲んでいる

## また来年も行きたいな

山口 咲子



今回はカメラ担当で頑張りました

八月七、八日に夏レク  
に行っった。

場所は埼玉県少年総合  
野外活動センターだっ  
た。私は、ここに行っ  
たのは三度目くらいで、だ

は国分寺エクスベ  
リエンスさんのラ  
イフと短歌教室と  
花火をしました。  
ライフで盛り上  
がって植松さんの  
短歌教室では電燈  
の明かりの下でみんな  
で輪になって座り、  
短歌について話を  
しました。

最後の花火では花火  
をしたり、キャンプ場  
を走り回って騒いで  
る人達を見たりして  
楽しかったです。

その後、ロッジに帰  
り夜中の一時までモ  
ノポリをしました。土  
地が抵当にはいり十  
枚位の土地の権利  
書が公示されていた  
人がいておもしろか  
ったです。その後、三  
時間眠りました。

次の日、ロッジを後  
にしてあじさい館へ  
向かい、お風呂へ入  
って土産を買って天  
ざるうどんを食べ  
ました。そしてバス  
と電車で帰り、楽し  
い夏レクでした。

いたいの事は、わか  
っていたが電車で行  
ったのは初めてで  
した。

行きの電車はスム  
ーズに行っったが、  
帰りの電車は、東飯  
能で二〇分くらい待  
ちました。つくづく  
田舎だと思いました。

夏レクで印象に残  
っているのは、キャン  
プファイ



冷やしうどんは美味しかったよ

# 特集：夏キャンプ

ヤーで、炎が暗い夜空をパッと明るくしたのが今でも印象に残っています、それから国分寺エクスプレ

## 間違っって薬を飲み過ぎちゃった

小林 まさ子

リエンスさんのライブが最高でした。また、来年も行きたいと思いました。

八月七日、八日に秩父へキャンプに行きました。

秩父には電車で行った。Dさんやいろいろな人と電車に乗りました。いろいろ話ができて楽しかったです。

キャンプ場に着いて、バーベキューの準備をしました。TOS



バーベキューを食べたら楽しいひと時



今回も私は食べるの専門だったわ

切りま  
した。  
それら  
の野菜  
と肉と  
焼きそ  
ばを鉄

Hーさん、  
ゆうさん、  
Dさんの四  
人で準備  
しました。  
にんじん、  
ピーマン、  
キャベツを



短歌教室でも頑張ったわよ

板で焼いて食べました。肉は豚肉でとても美味しかったです。

その後のキャンプファイヤーで、国分寺エクスプレリエンスのライブを聞き、花火をして、私が一人で「赤い風船」を歌

いました。  
次の日はあじさい館という大浴場に行きました。

## 車で行かないから行きたくなかったけど

TOSH-I

私は薬を飲みすぎで体調が悪く、ふらふらしていたのでお風呂に入りませんでした。マッサージ椅子で時間をつぶして、お風呂から上がってきたみんなと食事をしました。天ざるうどんを食べました。美味しかったです。食べた後に、娘と友達にようかんのお土産を買いました。あじさい館での反省は、みんなに甘えて、車に乗って帰りたいという、わがままを言っていました。  
夏キャンプはいろんな人がいたので楽しかったです。私は一人で旅行ができないので、みんなできたいです。



薬飲み過ぎてフラフラ。みんなが支えてくれたよ



チョコレートがあつたりすると元気になるんだな

わたしはほっとでの夏キャンプは今回で二度目です。前は行きも帰りも車だったので、車内はエアコンがきいておりとてもすすしかった思い出があります。今回は人数が多いので電車だといつこ

あまり参加する気がしなかったのですが、参加しました。  
そして夏キャンプ当日までキャンプ中に具合が悪くならないかとか気がになり色々な事を頭の中で思いめぐらしていましたが、いざ当日になるとも楽しくて早くキャンプ場に着いてバーベキューやキャンプファイヤーなどをやりたいという気持ちに



# 特集：夏キャンプ



あじさい館ではカツ重を食べたよ



お風呂から上がって美味しい食事をみんなで

うが 集ま らず、 とい うよ り、 はみ ん、 ぐー

なりました。  
またキャンプ場に着き、バーベキューを始めると少し病気の症状が出てきて、部屋で休んでいようかと思いましたが、バーベキューなど出来たものを食べている間に治ってしまいました。  
キャンプファイヤーは国分寺工クスペリエンスさんのライブなどが聴けてとても楽しかったです。  
夜は前回マーシャンを覚えたので今回もしたかったのですが人

## 腹に響く迫力 はすぞい TOSHIO



綺麗な花火は夏の風物詩

七月  
二九日八  
王子の花  
火大会に  
行きました。  
わたしは「ほつとスぺーヌ八王子」で行く花火大会は

これで二度目です。  
クーちゃんやミミさんたちは昼前から場所取りの為に並んでいてくださり、とても感謝しています。  
そして、高尾山の山伏のような人たちの交通安全などの火渡りなどがありました。あまり興味はありませんでしたが、クーちゃんやミミさんたちは昼前から場所取りの



恒例の火渡りにも参加しました

お酒は、飲まないで決めたので、のみませんでした。  
バーベキューでは人参ばかり食べました。



お喋りいっぱいになると気分爽快だし、幸せもいっぱいになるね

八月七日～八日  
キャンプに行きました。電車で、秩父まで行きました。  
一番楽しかったのは、キャンプファイヤーです。女性六人の内三人がはじめて、男の人を追いかけたりしました。

植松さんの、短歌教室も、良かったです。千年前の恋の歌などもあって、今の私の気持ちと同じだと思います。夜もすずしくてオセロゲームしました。寝てる時にベッドから落ちてしまいました。それでも、楽しいキャンプでした。

△などをしていました。  
わたしはわかめさんとオセロをして早目に寝ました。帰りは電車の窓から見る風景がとてもきれいで  
**ベッドから落ちたりしたけど、楽しかった** わかめ



運営委員長の植松氏の短歌教室はさすがに楽しかった



# 特集: 9・30これでいいの? 「障害者自立支援法」八王子集会

為に並んでいくのださり、とても感謝しています。そして、高尾山の山伏のような人たちの交通安全などの火渡りなどがありました、あまり興味はありませんでした。

## 九・三〇労政会館に集合しよう

花火大会が始まりとても迫力がありました。花火が上がるたびにおなかにどーんと響いてきてとてもすごかったです。花火自体も真下で観ると、とてもきれいです。すごかったです。



厚生労働省前で大音響のマイクで怒りの演説 (8月23日)

お金のいいものか。環が許さな悪循環。こん入る。込まれに追い。う破産。とうと

「障害者自立支援法」。こんな法律ができてしまつては、障害者作業所はたまったものではない。作業所に通うのに、お金を払わなければならぬ。そうなる。作業所に通えなくなる。「障害者」ができません。それでは、作業所の規模が小さくなってゆく。そうなる。「障害者自立支援法」に基づいた運営資金が減らされて、少ししかもらえなくなる。そして作業所は



八王子と一輪に国会前で夜まで「障害者自立支援法」論争を繰返した(2005年10月19日)

「障害者」だって一。お金と金第一主義で作業所の活動を評価していいものか。お金にならない活動こそ、作業所の本領発揮できるところで、評価されるべきところだと思いませんか。

生懸命生きている。作業所を株式会社と一緒にしないで欲しい。ぼくは、ぼくが通っている作業所が存続しつづけるように、一生懸命努力して頑張るつもりです。弱者を切り捨てる、この国の政治の仕組みと戦わなければなりません。

## 「投稿」自立支援法について怒りと矛盾点

仁木 忍

私はインチキな自立支援法を導入されて非常に怒りを感じています。今まで収入を得て、あたりまえの生活をしかけてきたのに、生活を壊されたのは私たち「障害者」にとつてたまりません。払えないお金をむりやり負担するので困るのです! 自立支

援法をやつて「障害者」が収入を得て、幸せに暮らせて、プラス要素がある保障があれば良いのですが、今の法案は費用負担で今まで貯めてきた収入を減らし、生活を壊していき、「障害者」を傷つけて、不幸せな思いばかりです。

なんか安保闘争の頃の学生運動のようですが、とにかく「障害者自立支援法」に負けて、「障害者」が敗北しないように、みんなで一致団結してがんばりましょう。「障害者自立支援法」大反対!。「障害者」よ、負けるな!。

## 花火

和音

はなび 花火 華火  
市民球場の夜空で  
19時に始まった  
あいさつがながい 聞いていない 聞いていない  
スポンサーがうるさい うるさい  
向こうに白い煙がでる  
オレンジ色の蛇が高く 高く空へぐーん ぐーん登る

ドーン ドーン パチパチ パチパチ  
七色の花が散った  
花、チョウチョ、ハート 滝  
仲間達はシートで寝て見ていた  
顔に落ちてきそうだ 大きな花が落ちてきそうだ  
私はブルーと紫が好きだ  
ファンタジーだ ドーン ドーンがたまらない  
20時40分頃にすべてが終わった 終わったのだ

来年また来よう アゲイン

# 特集: 9・30されていいのか「障害者自立支援法」八王子集会



八王子と一緒に集会前で夜更けまで障害者自立支援法、国論を訴えました(2006年10月19日)

「障害者」は本当に自立して生きていけません。「障害者」は「健常者」と違って一般企業では働く事が出来ないのですよ。満足に働ける「健常者」より収入を少なくされるのは断固許しません。私たち「障害者」はこの生活で精一杯なのです。そこへ持ってきて収入を満足に得られない「障害者」に費用負担をおしつけられたのではたまりません。いい加減にして欲しいものです。「障害者」が負担しているのは自立支援法だけではないのです。光熱費や食事代住宅ローンなどを払っています。こういったマイナスイタ素が多い自立支援法なのです。

他の「障害者」も収入も減らし、生活を壊す自立支援法には反対しています。そして、今の法律では費用負担が重くて施設利用が困難な「障害者」が大勢いると聞いています。

十二時から一時まではマクドナルド落合南長崎店  
ました。



集会に参加した「ほっとスペース」八王子 全員で演説(8月23日厚生労働省前)

## テイクアウトの思い

どんどん壊していく自立支援法はすぐに廃止にすべきです。今のままだと「障害者」は安定した幸せな生活を送ることができません。「障害者」が本当に幸せな自立生活を送れるように、生活状況を見直してほしいと思います。そして、今までの自立支援法のやり方が間違っていたことを素直に認めて、「障害者」がどうやったら、幸せな生活を送れて、どうやったら「障害者」を傷つけないですむのかをきちんと考えていただきたいものです。

NHKが東京コロニー中野工場に取材にきたのが六月二日の午前九時から午後三時まででした。来た場所がコロニー一階の業務課です。

まず、九時から風の十二時まで私が仕事をしている様子を取材して

二ー中野工場に取材にきたのが六月二日の午前九時から午後三時まででした。来た場所がコロニー一階の業務課です。



「ほっとスペース」八王子の仲間が豚足にも目を離さず食べてくれたに木さん(2006年10月19日)

で食している所を取材されました。一時から三時まではまだ業務課で仕事をしていた場面を取材していました。



# 特集: 9・30されていいのか「障害者自立支援法」八王子集会



八王子と一線に国会前で抗議(まで)障害者自立支援法、撤廃を訴えました(2005年10月19日)

本年  
度十月  
から自

立支援法が施行され、我々「障害者」は、生活がますます苦しくなり、これでは社会的弱者は死んでしまえと言わんがばかりの様です。

## 八王子(黒須市長)に訴えよう

武田 春海

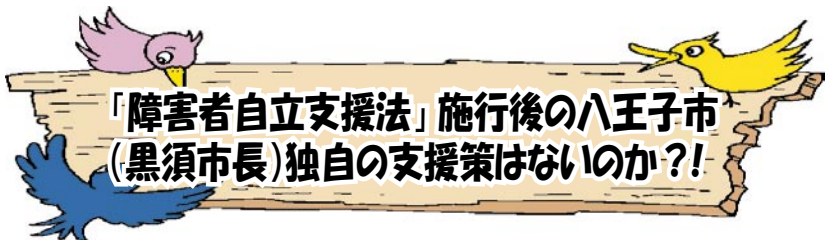
つ  
け  
る  
自  
立  
支  
援  
法

支援法に参加しますので、よろしくお願いします。

これからは、障害者の気持ちを傷つけないように工賃を応益負担で払った分を差し引いても十分なほどの額に倍増してほしいし、就労雇用政策をして、必ず一般就労に結びつけてほしいし、所得保障を考えてほしいと厚生労働省に訴えていきます。それから、障害者の気持ちを傷つける応益負担は絶対にやめていただきたいとつけ加えて八月十四日に訴えていきます。

私たちがテレビで訴えたためにマスコミの方が自立支援の理念と現実がかけ離れていると気づいて、動いてくれて、少しほっとしています。その意味ではテレビに出演して自立支援法の矛盾点に関して訴えることが出来て、本当に良かったです。

皆さんも障害者の気持ちを傷



### 「障害者自立支援法」施行後の支援について消極的な八王子市(黒須市長)

「ほっとスペース八王子」では、6月6日に八王子市(黒須市長)に対し、「障害者自立支援法」施行後の「障害者」施策について質問しました。その回答は八王子市(黒須市長)としては、「障害者自立支援法」施行後の市内施設に対し、独自の支援策を講じることができるともできないとも言えないというあいまいなものでした。しかし、現時点においても何ら具体的な支援策が示されていない以上、10月からの本格施行までに何らかの支援策が示されるとは到底考えられない消極さを感じられる回答ではないでしょうか。

大分県などは、通所授産施設の利用者に対して奨励金を交付し、施行前と同じ負担水準となるような支援策を決定したそうです。また宮崎市は在宅障害者を対象に利用料の最大半額を助成するという独自の軽減策案をまと

めたそうです。さらに台東区は8月25日、通所授産施設に通う区民の利用者負担を10月から全額免除すると発表したそうです。通所授産施設を利用する「障害者」が、地域で自立した生活を継続できるようにするための措置ということです。

国が無責任な分、全国各地で、独自の支援策を講じる自治体が出てきていますが、精神病院数が人口比で世界一と言われる八王子市(黒須市長)は、果たしてどのような障害者施策を考えているのでしょうか。



手帳の写真を手に市役所での撮影(2006年9月28日八王子市役所前)

### 全国の「障害者」「精神病患者」通所施設の存続が危うい! 「障害者」「精神病患者」の生活を奪われてしまう

私達「ほっとスペース八王子」の仲間の多くも、就労に結びつく人は多くありません。自立支援法の中では、就労移行支援は2年間という期限つきでしか利用できません。また、就労継続支援では、工賃の上限が定められ、

多くの利用者がいなければ、報酬単価の低さから作業所そのものが成り立ちません。施設同士で、就労に結びつく利用者の取り合いになり、利用者の確保ができない作業所はつぶれるしかありません。

### 地域で生きていくためには「自立支援法」撤廃しかない!

現実「障害者自立支援法」施行の4月以降、各通所施設の利用者は激減していると聞きます。「ほっとスペース八王子」の利用者も減っています。実際に4月からは医療費や薬代を支払わなければならないという現実を突きつけられて、当事者、家族は負担がかなり苦痛となっているのだらうと思われま

についてはそうはいきません。「精神病患者」の通所施設に通うには利用費を10月から支払わなければならないります。いままでの助成金制度でなければ、収入の保障がない「障害者」「精神病患者」には日中の生活の場がなくなってしまいます。

「ほっとスペース八王子」では法律の勉強をして、無料で医療を受けたり、薬を手に入れる方法を学んできました。しかし、授産施設や共同作業所などの通所施設の利用費

皆さんの力で「障害者自立支援法」を撤廃させましょう!

8月28日

車載伝声器を使って大宮野で街頭宣伝(2006年5月24日東急スクエア前)

こうした中で我々ほっとスペース八王子は九月三十日に労政会館で法案撤廃に向け何名かの講師を招いて集会を開きます。こういう運動を起して八王子市役所に訴えようと思えます。

この二ニュースをお読みになった方は、人それぞれ考え思う所が有りだと思えますが、是非参加してくださいようにお待ちしています。9月5日の生活保護申請について

精神障害者共同作業所「ほっとスペース八王子」  
八王子市八幡町1-3-2 ぶくしまやビル2階  
電話: 042-528-2319  
E-Mail: CXBG1672@nifty.ne.jp  
URL: http://homepage2.nifty.com/hotspace/

# 特集：9・30これでいいのか「障害者自立支援法」八王子集会

## これでいいのか！「障害者自立支援法」八王子集会のご案内

5年間の小泉改革によって作り出された格差社会を是正する為、連日奮闘されている多くの皆様に敬意を表します。

2006年4月1日施行された「障害者自立支援法」は全国で様々な弊害をもたらしています。「生存権」も無視され、「障害者」「精神病者」福祉施策が粉々に砕け散りそうな状況です。

福岡では、3月11日に「障害者自立支援法」施行前に同法の施行を心配した母親が「障害」を持った次女と無理心中する事件が起きました。その母親の心配が現実となっています。

福祉財政破綻を理由に安易に導入された「利益負担」によって、今までは払う必要がなかった作業所の利用料や、施設内での食事代を請求されるようになり、多くの利用者が苦しんでいます。新たに請求された利用料が作業所から出ている賃金を上回る、という信じられない状況も稀ではありません。例えば障害等級2級の人が20日間働いて、今までは工賃1万2000円丸々収入になったものが、作業所からの利用請求額は1万9000円。差し引き7000円の「赤字」になってしまっています。こんな状態では労働意欲などわくはずありません。退所する利用者は、どんどん増え続けています。

北海道の知的障害団体の調査では、障害者自立支援法の施行に伴い、国が10月から導入する「障害程度区分」制度では、北海道内の授産施設入所者のうち6割以上が退所を余儀なくされる、という調査結果が出ています。その場合、道内で最大5年以内に、およそ3000人の入所者が施設を退所しなければならなくなる計算です。

作業所という空間で、同じ障害を持った仲間との交流をするのにも、通所施設利用費が取られる現状では、利用回数を減らしたり、利用しない方向に進むしかありません。「障害者」「精神病者」が地域に出て、活き活きと地域の人々と交流し合い、人々の中で支え合って生きていけるような社会を再建するには、こんな「障害者自立支援法」は認められません。

私たち「ほっとスペース八王子」は「障害者自立支援法」の10月本格施行を前に、以下のような要綱で「障害者自立支援法」見直しを目指した催しを開きたいと思えます。ぜひ多くの皆様ご参加くださるよう、よろしくお願い申し上げます。

2006年8月吉日

### 【これでいいのか！「障害者自立支援法」八王子集会】

日時：2006年9月30日(土) 午後1時半～4時半  
場所：八王子労政会館第一会議室(八王子市明神町3-5-1) Tel:042-645-7451

○講演

・堤 愛子さん(ピア・カウンセラー)

○仲間からの報告

・仁木 忍さん(NHK『福祉ネットワーク』出演、東京コロニー印刷勤務「視覚障害者」当事者)

・松木 正哉さん(八王子障害者団体連絡協議会運営委員、第一若駒の家)

○労働組合からのメッセージ

・八王子市職員組合

○労働組合からの発言

・井田 有哉さん(多摩一般労働組合)

○歌と演奏

・国分寺エクスペリエンス

・ヨッシーとじゅごんの家

●主催：「ほっとスペース八王子」

●後援：八王子障害者団体連絡協議会

ほっとスペース八王子  
連絡先：八王子市八幡町13-2 ふくしまやビル  
Tel：042-628-2319 Fax：042-620-2786  
url:http://homepage2.nifty.ne.jp/hotSPACE/



ソフトバレーボール多摩地区交流祭に向け猛特訓(8月3日八王子市台町体育館)

優勝するためにはチームワークを大切にして日ごろの練習を大切に、一日も無駄にすることのないように自分で課題を見つけて、次点苦手なことを克服できるようにしたいと思えます。試合までの期間ケガなく体調を整えて、試合にはピクに持っていきけるようにしたいと思えます。

今年の二月の東京、神奈川ブロック大会で全国大会へ行けなかった。くやしい経験をしたので多摩交流祭は、全国へのステップにして優勝をして次の東京大会への弾みをつける大会だと思えます。

## ソフトバレーボール多摩交流祭に向けて 多摩交流祭の抱負

A

## 「障害者自立支援法」

## 撤廃まで頑張る！

久嶋 茉莉

「障害者自立支援法」は、全くでたらめです。今年に入ってから無理心中などで被害者も二件以上出ているのに国の身勝手に「障害者」が痛い思いす

るなんて信じられません。私達、これから厚生労働省と自民党、公明党、民主党をやっつけないといけません。これは本当に、被害者を増やさないようにするために、ずっと撤廃のための取り組みをしていきたいです。

今年の二月の東京、神奈川ブロック大会で全国大会へ行けなかった。くやしい経験をしたので多摩交流祭は、全国へのステップにして優勝をして次の東京大会への弾みをつける大会だと思えます。



# 多摩大会の意気込み

ニシ

バレーボールを去年の二月から初めて一年と半年練習に参加してきました。去年初めてバレーボールの大会に出場し、大会の雰囲気というものを実感しました。

関東大会では応援がほとんどでしたが、強いチームに勝つために練習で技術を磨いて、今年は、自身、去年よりもっと練習に励んで、いろいろなことを身につけないといけないと思います。サーブ、レシーブ、スパイクの練習で一つ一つ気を抜かずによって、チームワークも声を出すなど積極的に出来るように努力し、試合で緊張しても動き回れるように練習を頑張ります。



エースの桃山桃源も大ハッスル

多摩大会、都大会で自分のやるべき事をしっかりとやってチームの力になりたいです。強いチームと当たってもチームワークを忘れないようにみんなで協力して絶対に勝ちたいです。そうして今年も全国大会を目指して関東大会へと勝ち進めるように、一層努力

したいと思います。

## 日ごろの成果を出したい

クーちゃん



アタック練習もビシビシ決めて準備万端

今年の二月東京・神奈川ブロック大会で優勝出来ずに、全国大会に出場出来なかったのが、今年の全国大会には日ごろの成果を出したいとおもいます。

## 練習の成果を出して、頑張る

久嶋 茉莉

今年の多摩地区交流ソフトバレーボール大会に向



## いっぱい売れた香華販売

久嶋 茉莉

七月十六日(日)八王子緑町霊園で香華販売をしました。朝八時三十分には香華販売を始めました。香華販売を始めたお花が売れていき、中盤になって最初はお花が売れていき、中盤になってくるとお線香も売れていきました。お屋頂桃山桃源さんが来て、お花とお線香を買いに来ました。

けて去年の大会では上手く出来なかったのが、今年は、練習の成果を出して、頑張るって行きたいと思っています。

## 今回は選手ではないけど

もっちゃん

去年、キャプテンをやり、あとリエントントとの決勝、同点優勝でした。今年も、精一杯自分の力を出きって、優勝を狙いにいきたいと思っています。

みんなの力を合わせれば優勝を狙えるチーム力があると思いますので、チーム一丸になって、がんばりたいと思います。

その時にアイスの差し入れもあり嬉しかったです。午後も、お客さんが続々と来て、中には、懐かしい五百円札を出すお客さんもいました。私も、懐かしいお札を見て、ビックリしました。それも五・六枚持っているからすごいなと思いました。四時すぎになってお客さんもへり三十分たつてから片付けに入りました。テントを片付け終わって、事務所にご挨拶してから、帰りました。ほっと



スポーツの後の食事は疲れてきつけど、お腹が空いているので、美味しい

# 今回の香華販売は売り上げがすごかったね

に戻って反省会して帰りました。香華販売の売上結果は花が二一九本、お線香六十五本、しきびは八本売れました。

今年の三月に販売した時より売れました。り上げが倍になりました。また、次回もどどん売れたら良いな。

## 予想以上に売れた香華販売

クーちゃん

七月十六日(日) 八王子の緑町

ました。

霊園で香華販売をしました。この日は朝八時に緑町霊園に着いたら、ミケさんが先に来ていて、香華販売の準備をしていました。八時三十分には香華販売を始めると、沢山のお客さんが花と線香を買っていき

途中花が少なくなったので花屋さんで電話して花を持ってきて買いました。その結果花は予想以上に売れました。又お風ぐらいに桃山桃源さんが花と線香を買ってくれました。後アイスの差し入れがあり非常に嬉しかったです。最後に九月の香華販売も頑張ってください。

## 接客も出来るようになった

ニッシ

七月一六日、ほっとスペース八王子で参加希望者を募って緑町霊園で香華販売の仕事をしました。内容は霊園の入り口で花と線香を売る接客の仕事です。

販売を始めてから暫くは雨が降ったり止んだりの天候のせいか、あまりお客さんは来ませんでした。自分はテントの奥で雑談等をしていました。風が近づくと天気が少し回復し、客足が一気に増えました。花や線香が次々に売れていくので、花を

四時頃に販売を終了し、花屋に残りの花を返し、テントを撤収しました。それからほっとスペース八王子に戻って反省会をしました。記録を見たら今回が一番売れ行きが良かったという事で頑張った良かったと思います。仕事をしたという充実感もあったのでまた今度参加したいです。

当日、雨が降りそうな天候でしたが九時頃に緑町霊園へ集まって香華販売経験者の人達にいただいたの仕事の流れ(花の束の並べ方、線香を売る時の注意、値段の確認など)を教えてもらいました。



## お姉さんみたいな和音さん

山口 咲子

七月十二日(水)お誕生会があった。和音さんとクーちゃんのお

誕生会だった。まずハッピーバースデーを歌って、次に和音さんの詩の朗読と声楽があった。和音さんは声も大きく器用に歌っていた。その後



香華販売にはしっかりと話し合ってから参加する



# 今回も楽しいお誕生会



(バースデーソングも演奏します誕生会と平行して行われたエレクトーン教室)

二時過ぎに起きて行くと見たら小林雅子さんは、パーマ屋に行くの

七月の誕生日会は、途中から出ました。この日のお風から体調を崩してほっとスペース八王子のベットで寝ていました。

七月十二日(水)「ほっとスペース八王子」で七月の誕生日会をやりました。朝八王子SOGOでエクシアとシュークリームを買って「ほっとスペース八王子」に行きました。

お誕生日の人の人柄などを祝う側からスピーチをした。  
私は和音さんがお姉さんみたいで親

## みんなのお祝いの言葉に感激!

クーちゃん

しみを感じる話した。その後エクシアを食べた、とてもおいしかった。次にカラオケをして皆でうたった。参加して良かったと思う。

十三時に誕生日会が始まりました。誕生日会はケーキを食べたり、カラオケを歌ったりしています。後からお祝いの言葉を頂き非常に嬉しかったです。ありがとうございました。

## お誕生会に参加する人は最後まで居てね

久嶋 茉莉

で帰るし、誕生会の第二部のカラオケの時には、三〜四人しかいませんでした。



S・Hさんの司会で誕生会は進行します

## 和音さんの詩の朗読は良かった

S・H

今回は、体調のせいであまり出なかつたのですが、次回の誕生日には体調を良くしたいと思います。(編集者：ケーキを食べたらさっさと帰ってしまう会員が今回は多かったですね。祝われる会員はかなり落ち込んでいましたよ。誕生会で本当に祝ってもらえているのか、ケーキを食べに来ているんじゃないかと。いろいろ用事もあるかと思いますが、誕生日を祝われる会員の気持ちも少しは考えてください。)

七月十二日に和音さん

いたり詩とお話の朗読をしてくれました。それから皆でシュークリームやエクシアを食べました。

その後カラオケをしました。その日は結構楽しく過ごせました。



ソフトドリンクで乾杯!



一人一人が祝われる会員の素敵な所を述べます

# 今年もやりました「ほっとスペース八王子」ボウリング大会

## 淡々と投げて女性陣の中で優勝

山口 咲子

六月二十二日(木)SAP日野ボウリング大会があった。八高線で八王子から北八王子駅であり、二十分位歩いてSAP日野ボウリングがあった。  
ボウリングは久しぶりだったが割といい成績がでた。一ゲーム目は九十四点で二ゲーム目は百十五点

だった。ボウリングをやった人全員では、あまりいい成績ではないが、女性の中では一番の成績だった。これからもこのような機会があったら出席したいと思う。



堂々の優勝。表彰には賞品があったかな

## いつもの特有のフォームで今回も優勝は無理だった

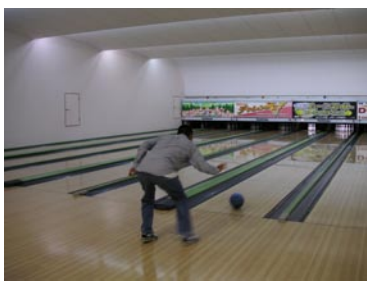
クーちゃん

六月二十二日SAP日野でボウリング大会をしました。この日は雨が降っていました。朝十一時に八王子駅に集合し電車で北八王子に行きま

始しました。ボウリングは二ゲームしました

## スペアが取れて、まあまあな成績

ニシ



いつものフォームは今回も優勝には導いてくれなかった

六月二十二日ほっとスペース八王子のメンバーでボウリング大会をしました。

ボウリング場へ着いて靴を借りて球を持って来て一つのレーンに六人位に分かれて始めました。自分達のレーンで一番最初に投げてた試験参加の人が一ゲーム目、凄い勢いでピンを倒して行きました。自分の投げ方はあんまり強く投げると一本も倒れないので落ち着いて投げていました。ストライクが全然出なくて、スペアが少し出ました。結局スコアの結果は百前後でした。あんまり良い結果とは言えないけど久しぶりにやったので自分で



淡々と投げて次々とストライク。すごい!!!

そこのから徒歩でSAP日野に迎いました。一時にゲームを開



ストライクが出たよ。うれしい〜〜な!!!



# 今年もやりました「ほっとスペース八王子」ボウリング大会



新しい仲間も一緒に楽しんでいました

淡淡と投げて次々とストライク。すごい!!!

個性、皆、た、か、も、た、出、し、で、し、構、楽、ら、も、結、緊、張、し、な、で、私、は、霧、囲、気、と、楽、し、い、ワ、イ、ワ、イ、に、皆、で、の、よ、う、い、っ、も

はまあまあだと思えました。楽しかったのでまた機会があったらやりたいたいと思えました。

## 数年ぶりのボウリング

今回私は、初めてボウリング大会に参加してみて、数年ブリの割には、上手く球が投げられたのが嬉しかったです。



ミケさんの投球フォームは基本がしっかりしている

的にな投球フォームを見せてくれて、大盛り上がり場面も何度か見られていま

ミケ

## ストライクも出たよ

S・H

六月二十二日にSAP日野ボウルでボウリング大会がありました。JR八王子に駅に集合して、お昼をベッカーズで軽く食べてSAP日野ボウルに行きました。僕はいろいろな所でボウリングをやった事がありますがそのボウリング場は初めてでした。最近

した。年一回の行事では惜しいですが、又、次の参加が楽しみですよ。皆さん、又の機会にはもっと腕を磨いてトップ賞目指してね!

## 化粧はイケても勝てなかった

わかめ

六月二十二日に、ボウリング大会がありました。JR八王子駅に集合しました。私は、少し早目に着いたのでイヤリングを買いました。口びるは、真っ赤なのをつけて、ケバくなってし

まい、でも自分はイケてると思った。しかし、ボウリングの得点数は低かったです。でもまた行きたいです。



新しい仲間も上手に投げていました

# 大雨の中日比谷 野外音楽堂に

クーちゃん



クーちゃんも総括集会で発言

この日は大雨の中、沢山の人が日比谷

野外音楽堂に集まりました。この障害者自立支援法の集会では国会議員がこれからどうやって障害者自立支援法撤廃をしていくのかという話を聞きました。その中で、社民党の党首福島瑞穂さんがこんな法律一日も早く撤廃したいと頑張っています。もちろん会場で、ほっとニュース一十二号を売りました。

演説には、社民党の福島瑞穂さんが障害者自立支援法撤廃の事を演説で話しました。他には、敵の自民党まで来て自分の「息子が障害者です」と演説したけど何で、自民党の議員やっていて最初から反対しなかったんだらうと思った。もし私だったら反対していたと思う。終わってから、新宿でご飯を食べそれから解散しました。

## 七・五「障害者自立支援法」施行に伴う緊急集会

# 今年もやりました「ほっとスペース八王子」ボウリング大会



全員に表彰状代わりの成績表を授与

我夢中でボールを投げていました。ストライクを一回出しました。ま



あまりの成績に悔し泣きする茉莉ちゃん

た井田さんに投げ方を指導されました。しかし、教えてもらったからといって上手いはず最後の方ではガーターもだいぶ目立ちボウリングのピンをあまり倒す事が出来ませんでした。

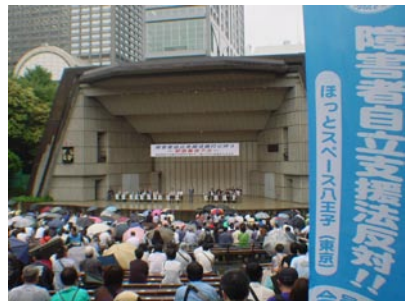
楽しかったですが、結果は十二〜十三人位の人が参加していたと思いますが、下から三番目だったと思います。でもとても楽しかったです。

# 上手くないけど、夢中で投げていた

TOSHIO

# 雨の中でも頑張ったよ

久嶋 茉莉



雨の中緊急に精神関係の団体が集まりました

七月五日(水)日比谷野外音楽堂で、障害者自立支援法撤廃集会に行ってきました。この日は、雨で集会をやるのかなと思いましたが、日比谷野外音楽堂に行ったら雨の中全国の障害者作業



# リボーンの仕事とオレンジジュース

桃山桃源

「あっ、ペットボトルのふたが飛んでいるっー」  
テレビの画面がざらついている。休み時間なのに野球をしている。雨なのに仕事、暑いのに仕事。

「冷凍庫にアイスはあるのかあ？」

「スイカはあるのかあ？」

「あっ、パトカーが来たあ」

今日は暑くて機嫌が悪い。

今日も内チャンえおよろしくね！！



雨の中緊急集会に多くの参加者があった。

# 自立支援法案撤廃に向けて

武田 春海

七月五日に私はほっとスペース八王子の仲間たちと一緒に日比谷野外音楽堂まで出掛けて行きました。  
あいにく雨が降って着ている物が濡れてしまいました。

# 靖国参拝許すな！ 改憲阻止！



中野ゼロで行われた集会(8・15中野ゼロ)

八月十五日に中野ZEROホールで行われた「靖国と改憲」の集会に参加してきました

た。当日は気温が高く、とても蒸し暑かったのですが、五二〇人もの参加者が集まりました。今年で十二回目の集会だったそうですが、私は初めての参加でした。集会では、主催者として弁護士葉山岳夫さん、全学連委員長横田陽介さん、「じゅごんの家」の富田晋さん、弁護士鈴木達夫さん、勤労千葉委員長田中康宏さん、都立板橋高校元教員の藤田勝久さん、不当な退学処分と闘う法政大学学生の方、多くの方からの発言がありました。  
また、講演として明治学院大学名誉教授で宗教学者の阿満利磨さん、松元ヒロさんのコント、韓国民

# ハ・一五集会に参加して

ゆう

今年九月で小泉総理は椅子を譲る気でいますが、次の総理は誰になるか今の時点ではまだ決まっています。是非我々の意を汲んで自立支援法案を廃止してもらいたいと思います。



唯一の「障害者自立支援法」廃案政党=社会民主党

だが、それでも多くの人が集まり、マイクでは来賓者である各政党の政治家の人達が法案に対して自分達の意見を述べて頂きました。その中でも野党の代表の方々が撤廃を訴えて、我々も同じ意見だと

# 自己紹介

渡辺 広海

今まで色々辛かったです。これからは自分で頑張っていきたいと思います。私の名前は渡辺広海と言います。

皆と仲良くなりたいです。親と一緒に住んでいますが、何とか立ち直りたいです。自分は出版関係の仕事をして来ました。

色々ありましたが、皆と頑張っって仲良くやっていけたらいいなと思います。「ほっとスペース八王子」の人達は皆いい人ばかりで感動しました。宜しくお願い致します。



この顔にいます、好きなのはたくさんあります。



この顔にいます、ほっとスペース八王子。

主労総ソウル本部・首席副本部長イシエヨンさんからの連帯のアピールがありました。

### ～様々な方からのアピール～

弁護士葉山さんからは、今日八月十五日に靖国神社に参拝した小泉首相への糾弾、先日から話題になっている天皇メモの内容が、自らの責任を棚に上げた内容である、という発言がありました。全学連の横田さんからは、当日午前中に三百人の規模で行なわれた、首相の靖国参拝反対デモの報告がありました。

「じゅごんの家」の富田さんからは、横田さんと同じく、午前中のデモの報告、辺野古の基地建設反対行動の成果について、また、ご自身の靖国神社をめくっての因縁についての発言がありました。

因縁とは、いわゆる「富田メモ」の富田元宮内庁長官は、富田さんの祖父にあたる人だということでした。



天皇自らの戦争責任を放棄した「天皇メモ」と批判する葉山弁護士

弁護士の鈴木さんからは、八月十五日という日がアジア諸国にとっては「解放の日」であるという確認、憲法九条改悪問題をはじめとした状況を打破する際には、労働者の国際連帯と、動労千

葉の安全運転闘争などのストライキをはじめとした、労働組合としての闘いへのみ展望がある、という発言がありました。

動労千葉の田中さんからは、民主労総の人にも真実を知ってもらうため靖国神社に行っ

たところ、機動隊に阻止されたという報告、アメリカやフランスのデモなど、全世界で労働者が主人公であることを確認できる出来事が起きており、私達は社会の根本的変革の可能性を手に入れている、という発言がありました。

板橋高校の藤田先生からは、ご自身の裁判の判決が罰金二十万だったという報告、東京地裁をはじめとした日本の司法は行政に付属しており、三権分立にはほど遠い状況である、という発言がありました。

### ～慰霊祭の欺瞞と「自然宗教」～

宗教学者の阿満先生からは「戦死者の慰霊」というテーマでの講演がありました。

現在行なわれている慰霊祭の中には「非戦」への願いが欠落しているのではないかと、慰霊



慰霊祭の性格が「非戦」ではないと批判(阿満 利磨)氏



動労千葉のような労働組合の闘いが展望をもたらす(鈴木弁護士)

祭には参加するけれど、イラクへの武力行使反対、有事法制に対して反対をしない人がほとんどではないか、慰霊というものは自分自身、そして社会を問うものでなければならぬ、という現在の慰霊祭のあり方についての話がありました。

また、そもそも日本人の多くの死者に対する感覚は「自然宗教」(自然的に発する宗教。死者をまつる子孫が三十二年まつって「ご先祖様」になる、墓参すれば雨が降っていても墓石に水をかける、初詣やお盆などの年中行事など。)によるところが大きく、皇族と戦没者の位牌が分けられ差別されていたり、戦没者の魂が国家に帰属するなどという考えは馴染まない、という宗教的な観点からの話も聞くことができました。

### ～コントと民主労総・法政大学での闘い～

松元ヒロさんのコントは会場全体を笑いにつつましました。本当に面白かったです。現在の皇室をテーマにしたコントでは、皇室と私達の間にある差別について、ご自身の考えをはっきりと話していました。そこまでの確信



松元ヒロ氏の小泉首相に扮しての政治風刺も見納め

があるからこそ、コントにすることができ、またコントが面白いのだと思います。また、小泉首相のコントでも、ただ馬鹿馬鹿しく面白いただけではなく、こんな人を首相に選んだのは国民全体の責任



である、という皮肉も込められていました。

民主労組のイジエヨシさんからは、ピョンテク基地拡大をはじめとした朝鮮半島の軍事的問題、食堂や着替える場所を求めただけで不当な弾圧を受け、素手で闘い続けている日雇い労働者、ノムヒョン政権下で殺された労働者について、民営化を伴う正社員のアウトソーシング化へのゼネスト、などの報告連帯の発言がありました。

法政大学の方からは、不当な逮捕を理由とした退学処分についての報告がありました。発言の最後には、松元ヒロさんが法政大学出身ということで、壇上で学生の方を励まして握手する、という場面が見られました。

### 今私達に求められているもの

様々な方から、様々な内容の発言がありました。が、その問題の多くは日本という国、また世界的にも戦争という方向に向かって進んでいることが原因になっていると思います。

日本での憲法改悪、また韓国の基地拡大問題などがそれを表しているのではないのでしょうか。そしてその状況を打ち破るには、一人一人が六十年前の戦争について考えることや、市民や労働者が力を合わせて戦争を止める取り組みが求められているのではないかと思います。

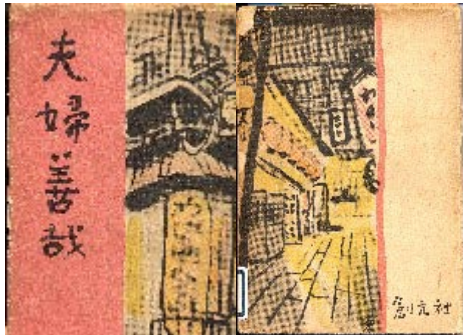
ただ見ているだけではなく、行動を伴わなければならないし、しかもそのんびりとしている時間はなく、今すぐにも行動していかなくてはならないのだと思います。

私自身も後悔がないよう、これからも取り組んでいく決意を新たにしました。来年の夏は、是非沢山のひとこの集会に参加したいと思います。

## 【書評】

「夫婦善哉」 織田作之助 (新潮文庫)

金も稼がない、仕事もしない、女房子供も顧みない。そんなダメ男を愛し、夫婦となり、亭主ひとりくらいわてが食わせてやるがな、というのが、大阪女の粹らしい。坂



田三吉、初代・桂春団治、藤山寛美。そして、この小説の主人公、柳吉と蝶子と言う訳である。柳吉は大阪の化粧品問屋の若旦那である。妻子もいる。三才。蝶子は芸者で二十才。柳吉は蝶子を連れ出し駆け落ち

する。先の三人は一芸に秀で名をなしたが、この柳吉、まったくのボンボン。いいところはまったくない。はたらかない、やる商売はすべて失敗。酒は飲む、芸者遊びで散財する。蝶子が死にもの狂いではたいた金をもって女遊びはする(つらやましい!?)。八卦見(占い)からさえ「あんたが男はんのためにつくすその心が仇になる」と言われる始末だ。しかし、家庭を顧みない手前勝手な男に懸命に尽くすしつかり者の女と言う図式は、大阪では男女関係の一つの理想像となっている。らしい。ホンマかいな。今どき。何日も家を空けてもまたフラット帰って来る。そして、「とや、なんぞ、ウ、ウ、うまいもん食いに行こか」と蝶子を誘う。蝶子もめっきりの肥えて。だがしかし、別れる様子はない。やがて二人は浄瑠璃に凝り出したという。有史以来、男がえらそうにしてきたが、女のほうも、数枚も上手でえらいということか。(K記)

### 追記

戦前に発表されたこの小説が今だに人気をもち、映画や芝居で繰り返し上演されているのはなぜか。それは、ありふれた庶民の日常、地に足をつけた市井の人間の「喜怒哀楽」をえがいているからではないのか。私はそう思う。何が言いたいのか。どのような運動も、目線を低くし、日常の人々の生活とつながる点と線がなければ決して支持されないという事である。

# 9月5日の生活保護申請について

井田 有哉

## 最低限度の生活と自立の援助を 放棄した八王子市(黒須市長)

9月5日八王子市役所で、私達の仲間の自立した  
いという想いを踏みにじる出来事がありました。

その仲間は、自分自身の将来のために一刻も早く自  
立しなければならぬ事情を抱えています。今は親  
と生活を共にしていますが、親は最近病に倒れ、リ  
ハビリに通う毎日です。親がいつまでも面倒を見る  
ことが将来への不安から、早急に自分自身の生活を  
確立するため、彼は自立することを決意しました。  
しかし、その彼自身も現在「精神病」を抱え、所得  
は障害年金(一級)のみです。その障害年金のほと  
んどは現在の生活を維持するために使われてしまっ  
たために、独り暮らしをするための資金(アパート賃  
貸金、不動産手数料、引越し代など)を貯めること  
ができません。彼



今後は一人単独で申請じゃなくてみんなで一緒に申請すること shouldn't

自身、親兄弟と同  
じ家で暮らしては  
いますが、いわゆ  
る「世帯分離」の  
状態で、書類上別  
世帯であり世帯主  
になっていきます。  
実質的にも生計を  
同じにしていない、  
できない状況です。

親の所得は年金のみで援助をしてもらうことは不  
可能です。同一世帯に住んでいる弟に所得はありま  
すが、弟自身の生活と親への医療費等に充てられ、  
兄の援助をするだけの余裕はありません。この状態  
で別世帯を構えるためにはどうしたらいいのでしょ  
うか。八王子市のホームページには「さまざまな事  
情で生活に困っている方に、最低限度の生活を保障  
して、自立できるような援助する制度です。」という  
説明で生活保護制度が紹介されています。彼は生活



あまりひどい対応だと市役所前でピコ巻街頭宣伝を行う必要もあるね

保護制度を利用する  
以外に自立した生活  
を送る術がない、と  
いう結論に達し、生  
活保護申請のため八  
王子市役所に向かい  
ました。しかし、八  
王子市(黒須市長)は  
彼の要求を拒絶しま  
した。

## 「生活保護法」による申請の正当性

彼の生活保護申請相談は、八王子市役所健康福祉  
部生活福祉課でおこなわれました。相談を担当した  
のは鍵和田係長ということでした。生活保護申請に  
向かった彼は、数週間前に生活保護申請に必要な書

類を確認するため、  
同市役所に赴いてい  
ます。その時は「現  
在のように親と同居  
している状態では生  
活保護を受けること  
はできない。二ヶ月  
に一度下りる障害年  
金を使って、賃貸契  
約を結んだ後に申請  
に来るように」と言



八王子市職員組合の方々と連携して

われたそうです。そして、今回の鍵和田係長の対応  
も前回と同様のものでした。それに対して彼は、  
①世帯分離がされており、親兄弟と同じ家に暮らし  
ているとはいえず、生計は別々で誰にも援助を得るこ  
とができないということ  
②障害年金二ヶ月分では賃貸契約を結ぶのに充分な  
金額ではなく、次回年金が下りるまでには一ヶ月以  
上もあり、今すぐにも自立することができなければ、  
不安や焦りで病状が悪化し、一ヶ月後に自立す  
るだけの心身状態が保てないこと  
「生活保護法」という法律で明文化されているこ  
とを、自分自身の試算と共に訴えました。生活保護  
法の第一条では「この法律は、日本国憲法第二五条  
に規定する理念に基き、国が生活に困窮するすべて  
の国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護  
を行い、その最低限度の生活を保障することともに、  
その自立を助長することを目的とする。」とあり、  
困窮している者の自立を助長するための法律といっ  
ことが示されています。また、同法一〇条では「保





市役所の全ての職員に協力を訴えます

また、賃貸契約に必要なだけの資金も貯蓄もない、「生活保護」を受けるためにはサラ金等から借金をしなければならぬのか、という問いに対しては「生活保護申請者に対して

その彼の正当な、自らの血をを絞り出すような主張に対して、生活福祉課の鍵和田係長は一貫して「現在の生活保護には限界があり、同じ家に住む者で一人だけに生活保護制度を適用することはできない」という法律に示されていることと反する見解を示し

続けました。

であればポケットマネーから出してもいい。」という答えにもならない、いい加減な発言をしました。そして「私は決定権を持っているわけではなく、決定権を持つ課長は本日の明日検討する以外に方法はない。」という主張に終始しました。彼は、午後4時から庁舎内消灯の午後7時近くまで申請が受理されるよう頑張りましたが、強硬な鍵和田係長の主張の前に自らの意志を折られ、「明日の検討」という何の確約もない連絡を待つ以外に方法がなくなり、市役所を後にしました。



松元と口氏の小泉首相に對しての政治風刺も見納め

都営住宅などのあつせんはしていないが、八王子の緑町あたりには安い物件があるらしい。そこで賃貸契約を済ませて、もしお金がなくなれば当座の生活費は出せる。」と、伝聞だけで具体的な物件を示すわけでもなく、一ヶ月後年金が下りるんだから、それを使えばいいじゃないか、という乱暴極まりない持論を展開しました。

いい加減な伝聞や言葉を信用して賃貸契約等を結ぶことはできないし、現に北九州では生活保護申請をめぐって行政によって人が殺されている、と反論すれば「八王子ではそんなことはしていない。私の言葉が信用できないの

### 八王子市(黒須市長)は責任をとれ!

そして6日、市役所からの回答が「受理できない」というものだという報告がありました。彼は、昨日の無意味なやり取りによる疲労と、自身の生きる希望の芽が摘まれたことによる無力感で、作業所に来ることもできませんでした。



スポーツには好意的なのに生死に関わる問題には無関心なのか?(2003年3月3日)

このままでは生活保護申請はおろか、病状の悪化によって、これから生きていく気力すら奪われかねません。八王子市(黒須市長)はこの状況に対して、どのように責任を取るのでしょうか。彼の申請は正当なもので、これから彼が生きるか死ぬかが決まる切実な問題です。鍵和田係長をはじめ、生活福祉課の理不尽な対応によって、北九州と同様、行政によって人の生きる権利が奪われようとしています。私達は八王子市(黒須市長)を糾弾し、彼の生活保護申請が受理されるまで闘います。彼を含め、現在の保護されるべき全ての人に対して生活保護制度が認められるよう、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

## 2006年9月以降の活動予定

- 9月11日 長沼団地清掃  
 17日 国際交流フェスティバル(八王子クリエイトホール)  
 23日 香華販売(緑町霊園)  
 25日 街頭宣伝再開(～10月6日)  
 26日 施設見学バスツアー  
 28日 お誕生会、やんわりトーク  
 29日 ソフトバレーボール多摩地区交流祭(立川市泉町体育館)  
 30日 9・30「これでいいの!」「障害者自立支援法」八王子集会  
 (八王子労政会館)
- 10月6日 「心の健康フェスティバル」(八王子保健所)  
 13日 バス旅行  
 16日 長沼団地清掃
- 11月11日 韓国研修旅行(～14日)  
 22日 ソフトバレーボール東京都大会(東京体育館)

## 2006年7～8月の活動報告

- 7月3日 「心の健康フェスティバル」実行委員会  
 4日 「ほっと112号」丁作業  
 5日 「障害者自立支援法」緊急行動(日比谷野外音楽堂)  
 7日 夏キャンプ実行委員会、運営委員会  
 12日 お誕生会  
 13、14日 「ほっと」発送作業  
 21日 身体障害者授産施設「ふきのとう」訪問、木工実習  
 労働学校(動労千葉会館)  
 15日 香華販売(緑町霊園)  
 16日 長沼団地清掃、八幡町会館清掃  
 施設見学バスツアー  
 25日 ソフトバレーボール多摩地区交流祭実行委員会(立川泉町体育館)  
 26日 八王子花火大会、  
 パーソナル☆アシスタンス・フォーラム(西東京市)  
 やんわりトーク  
 31日
- 8月4日 都精作連ニュース丁合、発送作業  
 7～8日 夏レク(埼玉県青少年総合野外活動センター、奥武蔵あじさい館)  
 11日 「ほっと」113号入稿作業、満月祭り  
 16日 世界の巨大恐竜展(幕張メッセ)  
 23日 「障害者自立支援法」緊急集会(厚生労働省前)  
 26日 怒りネット全国集会(文京区民センター)  
 28日 「障害者自立支援法」撤廃街頭宣伝再開  
 (～9月11日)  
 30日 都庁への「障害者自立支援法」撤廃街頭宣伝  
 「日の丸君が代」押しつけ反対都教委包囲行動  
 やんわりトーク  
 31日
- 9月1日 多摩総合精神保健福祉センター研修  
 3日 「ほっとスペース八王子」賛助会第3回総会  
 4日 「心の健康フェスティバル」実行委員会  
 5日 香華販売打ち合わせ  
 6日 韓国研修旅行第一回説明会・学習会  
 8日 八王子市との2007年度予算交渉

## 編集後記

秋です。競馬も楽しみます。ハーツクライ、ティーフインパクト、メイショウサムソン、コスモバルク。みんな頑張っていて、ちょうどい(ほ) ☆読者の皆さんいかがお過ごしでしょうか。最近街を歩いていると、葉がおちて落ちていますね。自分はずっかり秋の季節になっていきます(クー) ☆読者の皆さんいかがお過ごしでしょうか。私は九月六日～三ヶ月間八王子市役所で庁内実習をしています。初日は緊張してしまっただけで出来なかつたけど、次回は頑張りたいと思います(ま) ☆「ほっとスペース八王子」に参加出来て本当に良かった。これからも「ほっとスペース八王子」で頑張っていきたいです。まだ日は浅いけれど、「ほっとスペース八王子」の皆と仲良くして行きたいです。皆さん、宜しく願い致します(わ) ☆暑かった夏も過ぎ、次第に秋めいてまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか? 「九三〇これでいいの!」「障害者自立支援法」八王子集会」が近づいてきました。「障害者自立支援法」撤廃に向けて、皆様のご協力を心より願います。(つ) 冷たい風も交じるようになって今日この頃、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。先日、宮城まで旅行に行ってきた。宮城は八王子と違って湿度が低いので、とても過ごしやすく、食べ物も風景も素晴らしいです。みなさんは、仙台が冷やし中華発祥の地ということを存知でしたか? 私は初めて知って驚いてしまいました。仙台なら夏でも冷やし中華にしなくてもいいんじゃないかなあ…(Ⓞ) 八王子市(黒須市長)でも生活保護が取り辛くなったのか、一部の心無い法律を遵守しない職員のみなる独走なのか、そういう中間管理職がいることが恐ろしい。個人で申請や相談に来られる「障害者」「精神病患者」、高齢者などもっと多くの社会的弱者が門前払いさせられていたのではないかと心配です。こういう無礼極まる不法者は公務員にあるまじき者として処断されるべきです。(ほ)